# 指定避難施設の案内表示板の取付と課題

2021(R3). 11. 9

金浦地区まちづくり自治協議会 防災部会 防災士 藤井一男

### 金浦地区内の現状

- ●金浦地区内の表示板の取付状況(R3.10)
- 指定緊急避難場所と指定避難所
  - → 金浦小·中学校、金浦公民館、総合体育館
    - ・ようすな会館への取付は未定
  - → 災害種別毎(ピクトグラム)で適否表示
    - ・地震、津波/高潮、土砂災害、洪水)の4種
    - ・災害種別避難誘導標識システム(JIS)の図記号
  - → 避難路に案内標識はなし(誘導灯が1箇所設置)

# 表示板取付の根拠

- ●災害種別図記号による避難場所表示の標準化の取組 (内閣府 H28.3.22)
  - ・指定緊急避難場所及び指定避難所に全国的に 標準 化された図記号で表示
  - 避難場所等の標準表示方法の周知・普及
- ●地域防災計画(R3.3改正)
  - 指定緊急避難場所に案内板を取付
  - ・避難路に案内標識を設置
  - ・指定避難所に表示板を設置、住民へ周知



表示板取付 写真

#### ●表示板取付の課題

- 1. 市内で順次、表示板取付
  - ・取付方針と計画は?
  - ・開始時期は?
  - ・取付主管は?
  - ・住民へ周知がない理由は?
- 2. 金浦地区内の表示板取付
  - ・住民への周知なし





## 金浦地区の指定緊急避難場所と指定避難所の現状と課題

- 1. 金浦小学校・中学校・・・ハザードマップと案内標識:洪水〇 → 洪水×
  - ・H30.7豪雨で有田川、用之江川、吉田川の氾濫で小・中学校は浸水 → ※笠岡市のH30.7豪雨の総括は?
- 2. 金浦公民館・・・ハザードマップ:津波〇·高潮× → 案内表示板:津波/高潮〇
  - ·公民館は海抜3.2m ⇔ 津波最大高さ想定は3.2m

## 異常な現象の種類の表示の主な課題と対処

- 1. 笠岡市総合ハザードマップの掲載内容と案内板の表示を統一
  - ・笠岡市総合ハザードマップ → 「地震、津波、土砂災害、洪水、高潮」
  - ・笠岡市の案内標識の表示 → 「地震、<u>津波/高潮、土砂災害、</u>洪水」
- 2. 異常な現象の種類の改正
  - 「土砂災害」(異常な現象ではない)→「崖崩れ・土石流」に訂正
  - ・洪水に内水氾濫を含む

#### 【異常な現象の種類(政令)】

- 指定緊急避難場所毎に適否
- ①洪水、②崖崩れ・土石流・地滑り、
- ③高潮、④地震、⑤津波、
- ⑥大規模な火事 他
- ・避難所に災害適否種別はなし

【避難場所表示の標準化(内閣府)】

・「崖崩れ、地滑り」と「土石流」は事象 が異なるため分けて制定

# 金浦地区指定の避難所・避難場所の見える化(案)

区分	届出避難所 (各地区の集会所等)	一時避難場所 (各地区の広場等)
ピクトグラム	次	本
取付場所	玄関・フェンス等	フェンス・支柱取付等

金浦地区災害時緊急避難場所に取付 (H27.10)のピクトグラム見直し



- ◆金浦地区防災計画の策定後に取付
  - ・呼称とピクトグラムの決定
  - 取付施設の決定
  - 夜間視認性の確保
- ◆表示板の取付経費
  - ・笠岡市に提案・要望